



道農連2022年 3月の月間活動トピックス

燃油や生産資材等の価格高騰に関する緊急要請を実施

道農連の大久保明義委員長と中原浩一書記長は3月22日、燃油や生産資材等の価格高騰に関する緊急中央行動を実施し、与野党農林関係議員らへ既存事業の拡充強化や生産コスト引き下げに向けた新たな対策などを要望した。

要請は、自由民主党の山田俊男農業基本政策検討委員会事務局長と藤木眞也農林副部会長、立憲民主党の田名部匡代農林水産部会長、逢坂誠二道連代表、徳永エリ参議院環境委員長、石川香織衆議、荒井優衆議など道選出国會議員に対して行った。

第1回業態別対策委員会で春闘対策方針などを協議

道農連は3月23日に第1回米・水田農業対策委員会、29日に酪農・畜産対策委員会、30日に畑作・野菜対策委員会を開催し、対策副委員長の選出や、2022年度春闘対策方針などについて協議した。今後は、6月上旬の第2回業態別対策委員会で提言項目を取りまとめ、6月下旬の第3回執行委員会で最終決定し、中央行動を展開する。

なお、各委員会の副委員長について、米・水田農業対策は吉田清氏（全上川農連）を、酪農・畜産対策は梅田俊則氏（北見地区農連）を、畑作・野菜対策は竹迫真樹氏（全十勝地区農連）と佐藤政昭氏（全上川農連）を選出した。

水田活用交付金の見直しに係る 生産現場の意見交換会を全道7カ所で実施

道農連の大久保明義委員長と中原浩一書記長は3月1日～13日にかけて、全道7カ所で水田活用交付金の見直しに係る生産現場の意見交換会を実施し、これまでの経過や見直し内容等を説明した上で、現地の生の声を聞いた。

なお、意見交換会は3月1日の北見地区を皮切りに、3日に中空知・南空知ブロック、5日に十勝地区、9日に北空知ブロック、13日に上川中央・宗谷ブロックで実施し、各地区・ブロックの農連役員らが参加した。

3月の活動記録（上記以外）

- 3日 道農産協会企画調整部会（オンライン）
- 7日 道農業再生協議会第5回水田部会
北海道物流の重要性を考えるセミナー
- 9日 消費税インボイス制度北海道ブロック
説明会（オンライン）
- 11日 Jクレジット活用セミナー in 北海道
- 12日 農業ジャーナリストの会研究会
- 17日 水田活用交付金の見直しに関する農水
省との意見交換（オンライン）
- 24日 水田活用の直接支払交付金の見直しに
係る総括ワーキンググループ
- 28日 畜舎等の建築等及び利用の特例に関す
る法律に係る全道説明会（オンライン）
全上川農民連盟役員研修会
- 29日 水田活用の直接支払交付金の見直しに
係る関係機関連絡会議

4月の活動予定

- 4日 道農業青色申告会事務局会議
- 13日 天北地区農民連盟定期総会
- 14日 道農業青色申告会定期総会
- 15日 三役会議、第2回執行委員会
- 21日 第1回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料1,800円・税込）をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局（TEL011-241-5416）まで。

道農連 HP はこちら ⇒ <http://donouren.sakura.ne.jp/>

